

千葉県 (有)ジツカワフーズ (殻煎り落花生を香港へ)



香港シティースーパーでの陳列

【輸出によるプラスの効果等】

- ・国内での販売がメインだが、成田空港内に出展したのをきっかけに、日本の落花生がどれだけ海外で通用するかを試すため、輸出に踏み切った。
- ・お客様や消費者等の声がヒントとなり、新たな商品開発が進む。また、国による各種規制の違いから、輸出先別の商品を開発することができる。

平成21年3月の「FOODEX JAPAN」に出展した際に、香港のシティースーパーが落花生を探しており、それがきっかけとなり、同年6月から香港に輸出を開始。

全国の落花生生産の約85%を占める千葉県の中で、八街市を中心に生産されたものを海外に向け販路拡大に取り組んでいる。

【販売戦略、工夫した点等】

- ・現地のバイヤーから現地情報を収集し、中国人の嗜好に合わせた辛いものを商品開発した。
- ・長期保存が可能となるよう、「落花生みそ」等を真空パックとした。
- ・香港、上海、ニューヨークの国際見本市等に積極的に出展し、PRとともに現地情報を収集し、販路を拡大。
- ・日本食ブームに乗り、日本食レストラン等にピーナッツバター等のサンプルを提供し、現地のニーズをつかむ。



ニューヨークでの国際見本市・出展ブースにて